

やまのうち通信

第204号

その①

令和6年4月20日

山内自治振興センター

庄原市山内町 813-4

TEL・FAX (0824) 74-0451

✉ yamanouchi.jichi@gmail.com



↑ フェイスブック
QRコード



↑ インスタグラム
QRコード



山内地区戦没者慰霊祭を4月5日(金)に開催しました



恒例の山内護国神社慰霊祭が4月5日(金)午前10時から行われました。今年は、おかげさまで晴天に恵まれ桜も満開の中で開催されました。山内地区では、日露戦争～第二次世界大戦までに194名の方々がお亡くなりになられています。その一人一人のお名前が読み上げられる中、この山内にご縁ある多くの方が犠牲になられ、今の平和があることに思いを新たにいたしました。先の大戦後79年目を迎える日本では、戦争の惨禍を知る世代も減少する中で、世界を見渡せば、各地で民主主義と共産主義の対立、異種宗教の対立や民族間紛争など争いや戦争が頻発しています。

現在、日本は一見平和ですが、いつこれらの争うに巻き込まれていくか不安を感じています。人と人が争う事をやめる時代がいつか来ることを願い、戦争で亡くなられた方々を慰霊し、不戦を誓いたいと思います。



投稿写真「甲山の青雲」55号寄稿者の会を開催



3月26日(火)、「甲山の青雲」55号寄稿者の会を4年振りに開催しました。今回は、今春小学校を卒業したばかりの若者3人が参加してくれて、とても和やかで楽しい会になりました。このような形での開催は初めてのことで、世代間交流の意味でも有意義だったと思います。来年も同様の形で56号刊行といきたいものです。

山内地区老人会長 児玉祥功

すべての国民が障害の有無にかかわらず、互いに尊重しながら生きられる社会を目指すための「障害者差別解消法」が改正されました。4月1日から障害のある人への「合理的配慮の提供」が事業者(企業や団体等)に義務化されました。

この合理的配慮とは、障害のある人から「困っていることを取り除いてほしい」と求められたとき、過重にならない範囲で対応することを言います。では、具体例を考えてみましょう。

①民間事業者ができること

- ・ 駐車場で・・・車いすの人などが駐車しやすく、乗降しやすい駐車区画を作る。
- ・ 交通機関で・・・車いすの人が乗るときや降りるときに手助けをする。
- ・ 書類などで・・・障害の特性に配慮して文字を大きくしたり、フリガナをつける。
- ・ 窓口などで・・・理解力に配慮して丁寧に説明し、理解されたことを確認する。

②私たち一人一人ができること(例)

- ・ 歩道などで・・・視覚障害のための点字ブロックの上に、自分の自転車を停めない。
- ・ 電車やバスで・・・席を必要としている人に優先席でなくても席を譲る。
- ・ スーパーなどで・・・手の届かない棚の商品を代わりにとって手渡す。
- ・ 階段などで・・・車いすで困っている人には声をかけて手助けをする。

また、この法律では障害を理由とする「不当な差別的取り扱い」を禁止しています。正当な理由なく障害があることを理由としてサービス提供を拒否したり、場所や時間や条件を制限することは禁止されています。

たとえば、保護者や介助者がいない人の入店を断ること、障害のある人向けの物件はないと断ること、障害を理由にサービスの質を下げること…。

みんなそれぞれ一人ひとりが、自分たちの生活の質、暮らし方を選んで自分で決めるという権利を持っています。身近なところ、地域に目を向けてみましょう。ちょっとした困りごとや引っ掛かりが見えてくるかもしれません。

自分自身に何ができるかを考えて行動に移すことができれば、自分も気持ちよい暮らしができるような気がします。「人のため」は「自分のため」お互い様で過ごすことができればと思います。



相扶の郷居宅介護支援事業所 管理者 長瀬 並

山内町 ^{さこ} ^{かな} 迫葉風さん所属 「銀河学園高等学校女子バレーボール部」全国大会健闘



ゼッケン 14 番が迫葉風さんです ↑

2か月前のやまのうち通信 202 号で全国大会出場を応援した迫葉奈さん所属の福山市にある銀河学園高等学校女子バレーボール部が、3月26日～29日に東京で行われた「第29回全

国私立高等学校男女バレーボール選手権大会」において出場し健闘しました。



予選リーグ戦で、3勝1敗 第2位となり予選敗退となり、決勝トーナメントには進めませんでした。



定住促進プロジェクト(空き家活用)だより

今年度最初の山内てごおし隊出動！！ 山内にシェアハウス！！

遠方にお住いのIさんのご実家を福祉施設の研修生さんのシェアハウスとしてご提供いただきました。4月1日山内てごおし隊の皆さんで『てご』に出動！！春休みということもあり小学生さんや高校生さん、10才から80才までの総勢21人！！(第1回目は3月19日、19人で)仕分け・家具移動・掃除などなどさまざまな年代の知恵や力の結集は見事でした♪はしごを使った軽い荷物移動術、危険回避荷物下ろし術、分別作業簡易術(^_^)☆などなど、熟年ファイターズの知恵はじつに泉のごとく湧き出ます。「わいの家の終活の練習にもなる♪」とも嬉しそうに話しておられました。



作業の終わった夜1本の電話がかかってきました。「どうしても伝えたくて！！若い男の人がよ、障子のさんやら、かもいまで雑巾できれいに拭いておられたんよ。か・も・い！！かもいまでよ！！」と。「小さい頃からそう掃除をしなさいとおばあちゃんに教えてもらったあゆうてんよ！！」と続きます。拭き掃除はみんな疲れの出る終盤でしたが、見えない部分も大切に次に暮らす人々のために心を込めてくださっている姿が目につかび幸せな一日の締めくくりとなりました。

年々増えています福祉施設のシェアハウスはその事業所さんだけの、入居者の方だけの器ではなく地域で温かく見守り受け入れていく気構え優しさが必要なのだと感じました。

山内てごおし隊の活動をお伝えしています♪

【町ぐるみで空き家をキレイに @吹屋ふるさと村】

さまざまな地域から要望をいただき まだまだ道半ばですが山内の皆さんの活動をお伝えしています。先月は岡山県高梁市のコンシェルジュさんからも空き家の片づけ利活用について学ぶ研修会を企画下さり参加させていただきました。市の職員さん、移住サポート団体職員さん、観光協会さん、吹屋地域の「住んでみんな会」の皆さん。参加者の方々の地域をどうかしなくてはの熱い思いを感じ、逆に多くのことを学ぶことができました。

地の利を活かし生き生きと起業されている方々も紹介いただきました。

今はまだ都市一極集中の流れは続いています、自然の中で生き生き子育てしながら、老後を楽しみながら、地域で共に助け合い、顔の見える地域づくり、楽しく生業を仕組み創れるタネのある里山。全国の田舎一丸となり田園回帰の流れを！！



今がチャンス！！



2cm角の
小窓を4か所作る

小さな子どもや
猫の届かない所に
吊り下げる

2Lのペットボトル

酒 300g
酢 100g
砂糖 100g

秋、一家3000匹以上にもなるスズメバチ。今は女王バチ1匹で巣作りをしています。お家にトランプ作りませんか？周囲1〜2キロの巣は駆除できますよ。

70歳で新任事務局長の松田です。よろしくお願いします！



私は殿垣内町の松田一馬です。

前任の実安裕美事務局長におかれましては、16年間の永きにわたり山内自治振興区・地域住民のためご尽力をいただきありがとうございました。

後任として、前事務局長を見習いきめ細かくやっていきたいとは考えていますが、不器用なところも多くあり、皆様の期待どおりには行きそうにありません。

15年前から殿垣内自治振興区の自治会長として、関わりを持たせてもらい、ブランド米づくりの地域マネージャーも経験させていただきました。

また、現在進行中の農村RMO事業の事務局として将来の山内地区をどう維持・発展させていくか取組ませていただく中で、地域のために微力ながら携わらせていただこうと思った次第です。

皆様のご支援・ご協力をお願いし、簡単ですが新任のご挨拶といたします。 事務局長 松田一馬

草木染め教室開催のお知らせ

草木染は、自然の素材を使って布を染める伝統的な技法です。この教室では、ハンカチを草木染で彩る方法を学びます。染料はミント、ヨモギ、アセビ等の植物から抽出した色素を使用し、独自のデザインを作成できます。



↑実際に草木染めをした作品です

日時:5月29日(水) 9時~11時

場所:山内自治振興センター

参加費:1,500円(ハンカチ代含む)

持ち物:エプロン・腕抜き

申込期限:5月15日(水)

申込方法:山内自治振興区 電話 0824-74-0451 まで

講師に咽原ちひろ先生をお迎えして、山内自治振興センターで草木染教室を開催します。山内地区以外の方の参加も可能です。お友達、ご家族、知人等お誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちしています。



令和6年能登半島地震 災害義援金報告



今年2月に山内自治振興センター1階玄関内に義援金箱を設置し、ご協力いただいた皆様へ心からの感謝を申し上げます。

皆様から受付した災害義援金を3月22日に庄原市役所社会福祉課へお届けしました。

被災地の方々に少しでも希望と勇気が届くことを願います。ご協力くださり、ありがとうございました。

麻雀牌寄付をいただきました



健康マージャン教室開催に向け麻雀牌の寄付をお願いしたところ、水越町 三上慎二さんより麻雀牌の寄付をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

やまのうち通信

第204号 その②

令和6年4月20日

山内自治振興センター

庄原市山内町 813-4

TEL・FAX (0824) 74-0451

✉ yamanouchi.jichi@gmail.com



投稿写真 高茂いきいき会 カレーライス作りをしました



高茂いきいき会による『行ってみよう会』を3月25日に実施しました♪

今月はカレーライスを作り参加者10名で美味しくいただきました🍀

高茂自治会 末石明



水越町 栗が段の一本桜満開

庄原市水越町の静かな小さな集落に咲くエドヒガン（一本桜）です。

この桜は枝が大きく、四方に張り出して雄大な樹冠を形成しています。枝は地面に触れるほどに広がっています。

推定樹齢は推定で300年以上の歴史を持っていると言われており、すぐそばにある神社でご神木として守られている大桜でもあります。右の写真は、水越町 三上誠司さんからいただきました。



振興センターご利用の皆様へ

自治振興センターの貸室を利用する際は、事務室前にある使用簿に利用状況（利用者数・利用団体名・代表者名・利用時間）の記入をお願いします。

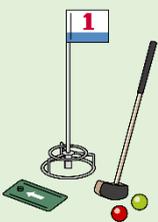
また、貸室は事前に予約してから使用していただきますようお願いいたします。 振興区事務局

5月の予定

- 14日 ふれあい給食
- 20日 自治会長会
- 28日 ふれあい給食



グラウンドゴルフクラブ 3月定例会 成績発表



優勝 瀬野周子さん
準優勝 福山英子さん
3位 三上和枝さん

おくりもの

◆香典返し

3/15~4/14

平和町 田畑元様（故 照光様）

山内町 植松恵子様（故 サキエ様）



ご芳志ありがとうございました。ご趣旨を大切に地域の社会福祉増進及び地域振興の資金として、活用させていただきます。

山内地区社会福祉協議会

5月5日(日) 春の七塚原写生大会開催のお知らせ

参加費
無料

第57回



春の七塚原

写生大会



とき
令和6年

5月5日(こどもの日)

※晴雨にかかわらず開催します。

畜産技術センターの周辺

ところ

【集合・受付場所】: 広島県立畜産技術センターいこいの広場

春の高原に緑の風がそよんでいます。七塚原台地において「こどもの日」の行事として、第57回「春の七塚原写生大会」を下記のとおり開催いたします。五月のそよ風をうけて、ご家族や子ども会のみなさんとともに写生をお楽しみくださいますようお願い申し上げます。

緑っぱいの七塚原高原で
絵を描こう!



スケジュール

- 8:30 受付開始(受付にて、大会所定の画用紙をお渡しします。)
- 9:00 開会式
- 9:30 写生開始
- 12:00 幼児(保育所・幼稚園)の部 作品提出
- 12:30 小学生低学年(1年~3年)の部 作品提出
- 13:00 小学生高学年(4年~6年)の部 作品提出
- 13:30 中学生の部・一般の部 作品提出

※作品提出後は自由解散

持参物

画板・水入れ・絵の具と筆・弁当・ごみ入れ袋

部門

- 幼児(保育所・幼稚園)の部
- 小学生 低学年(1年~3年)の部
- 小学生 高学年(4年~6年)の部
- 中学生の部 ● 一般の部

【お問合せ】 庄原市東自治振興センター(大会事務局) 庄原市七塚町11-2 ☎0824-72-2854